

トールフェスク

ファイアー
クラッカー
G-LS

ラテラルスプレッドテクノロジー
開発品種

Seed Trader
Benidai

Firecracker G-LS TURF-TYPE TALL FESCUE

分けつと地下茎で増える!

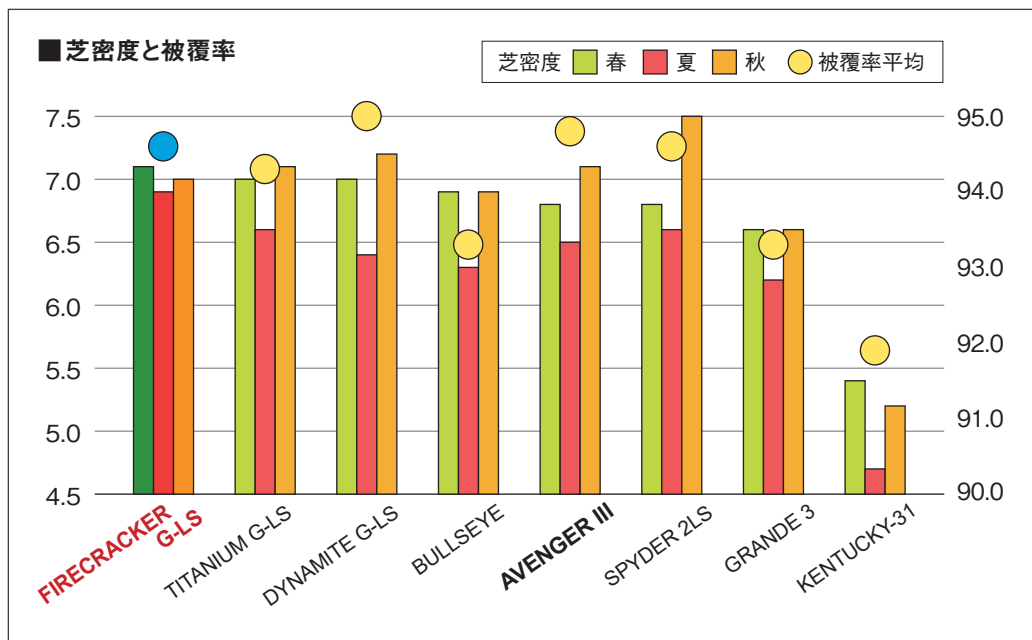
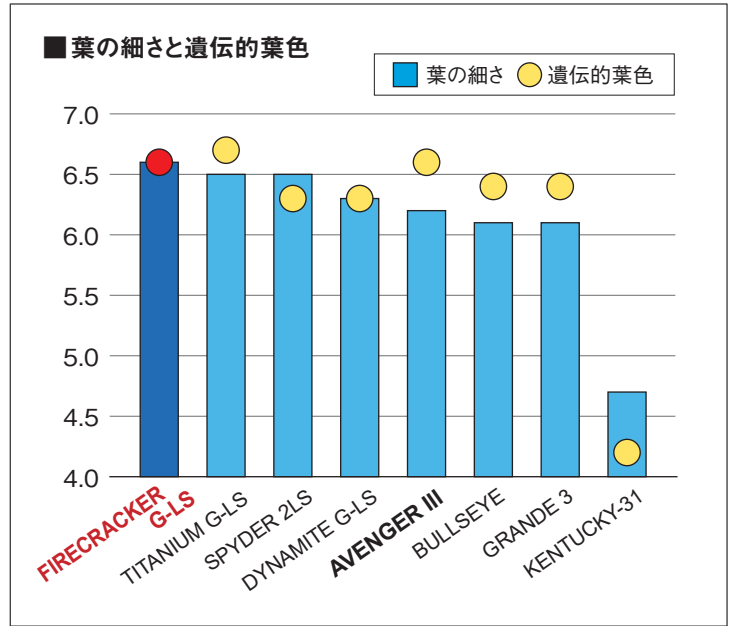
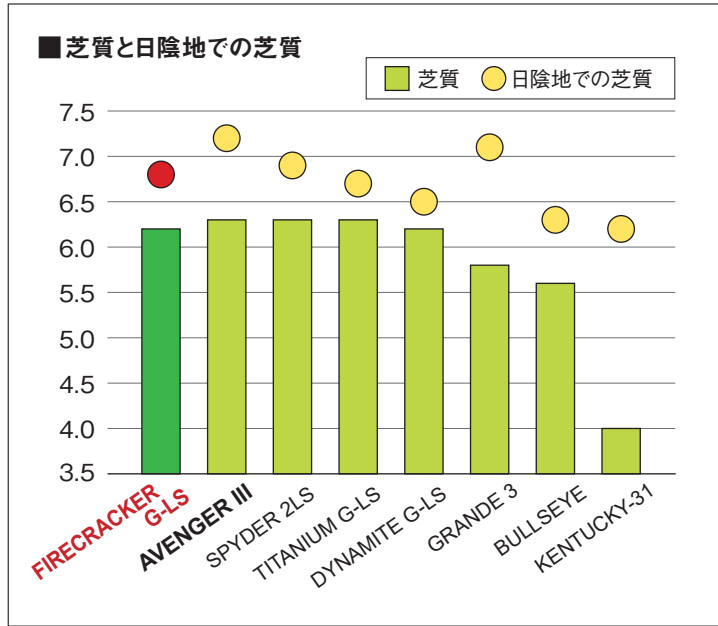
ファイアークラッカーSLSの後継品種!


FIRECRACKER G-LS

- 地下ほふく茎を発生させるトールフェスクの最新品種
- 濃緑色の細葉で高い耐暑性、高密度のターフを形成
- 分けつと地下ほふく茎により各種損傷からの早期回復が可能
- いもち病、紅色雪腐病、赤葉腐病などに強い各耐病性

2021年NTEP評価試験結果

※NTEP2021年の評価試験より。オリジナルデータはこちらで確認できます。(http://www.ntep.org/)



【ラテラル・スプレッド・テクノロジー】



米国マウンテンビュー・シード社により研究開発された「水平方向生長テクノロジー」とも言える技術で、その技術を用いて育種開発されたトールフェスクの品種には略称の「LS」マークが付けられています。

「水平方向への生長」という名の通り、LS品種の生長は分けつによるものと、今までのトールフェスクにはない「地下ほふく茎」を発生させることにより行われます。

このケンタッキーブルーグラスのような地下茎の発生により、密度の高い芝生を造成することが可能であるほか、ダメージの回復についても早まります。今までのトールフェスクよりも様々な用途・目的での利用が可能となっています。

特長 ラテラル・スプレッド・テクノロジー（水平方向生長テクノロジー）によって育種開発されたファイアークラッカー-SLSの後継品種で、分けつ及び地下茎での増殖が可能な品種です。地下茎を発生させることにより密度が高い芝生成が可能となり、ダメージからの回復も早まります。また、抜群の耐暑性を有し、夏期にも高い芝密度、被覆率を維持します。

播種量 〈ゴルフ場ティーグラウンド〉 50～80g/m²
 〈スポーツグラウンド〉 40～50g/m²
 〈一般緑化〉 20～50g/m²

播種適期 3～6月、9～11月

種子の標準的な性状 発芽率:80% 純度:95% 粒数:450粒/g

【販売店】

【輸入・販売元】

紅大貿易株式会社

〒101-0048 千代田区神田司町2-8-3 第25中央ビル

TEL:03-3256-0551 / FAX:03-3254-7126

E-mail:seed@benidai.co.jp / https://benidai.com/